



“一秒の言葉” ～出会いと別れの間に～

今日は離任式（転退職される先生方とのお別れの会）です。皆さんに次の詩を送ります。

「はじめまして」

この1秒ほどの短い言葉に、一生のときめきを感じることもある。

「ありがとう」

この1秒ほどの短い言葉に、人のやさしさを知ることがある。

「がんばって」

この1秒ほどの短い言葉で、勇気がよみがえってくることもある。

「おめでとう」

この1秒ほどの短い言葉で、しあわせにあふれることがある。

「ごめんなさい」

この1秒ほどの短い言葉に、人の弱さを見ることもある。

「さようなら」

この1秒ほどの短い言葉が、一生の別れになる時がある。

1秒に喜び、1秒に泣く。 一生懸命、1秒。 人は生きる。

(小泉吉宏『一秒の言葉』より)



「はじめまして」と「さようなら」、大切な人との出会いと別れはひとつつながり。その間には、数えきれない「ありがとう」「がんばって」「おめでとう」「ごめんなさい」があったことでしょうか。いつかは必ず別れが訪れるからこそ、出会った人に誠実に関わるのが大切なのだと思います。

これはクラスの友達や担任の先生との間にも当てはまることです。今日のお別れの時間を、どうか大切に過ごしてください。

■人事異動により転退職する職員（右表）

このたびの人事異動により
15名の職員が転退職いたします。
在任中は大変お世話になり
ありがとうございました。

皆様の今後ますますのご活躍を
心よりお祈りいたします。

(名簿は紙面のみで配布)